

人文社会総論
2010-04-16

レポートの書き方

東北大学 文学部
日本語教育学専修

田中 重人

課題

- これまでに書いた文章
- 大学のレポートとのちがい
- 苦労しそうなこと

授業終了までに完成させる
他の人の意見をもらうこと

講義内容

1. レポートとは
2. やってはいけないこと
3. よいレポートのために

1. 「レポート」とは

Report = 「報告」

この授業では.....

- 授業時間外に書く
- 自由度が高い

学生側から見ると.....

単位獲得の手段

.....「単位」とは？

1 単位 = 45時間の学修

「人文社会総論」の場合:

4単位 = 学修時間は?

そのうち授業時間は?

何時間の自習が必要か?

「人文社会総論」の場合:

4単位 = 180時間の学修

授業時間は 60時間

120時間の自習が必要

(自習時間 授業時間 × 2)

さまざまな授業スタイル

宿題と予習

自由放任

- ・ 受講者の自由を尊重しながら
授業外の学習を進めてもらう
レポート課題

教育効果

- 知識の応用
- 研究プロセスの体験

デメリット： 手間 / 不公平

2. やってはいけないこと

- Plagiarism
- 著作権侵害
- 公的性格
- その他

Plagiarism (剽窃 / 盗用)

Priority 原則への抵触 = 不正行為

文献引用の重要性

著作権の侵害

- 自分の文章が主
 - 範囲を明確に
 - 必要最小限
 - 出典を明示
 - 著作権者の許諾を要する場合がある
- 文献引用の作法

レポート 私信

- 公開できる形式・内容が必要
- ・ プライバシー
- ・ 不特定多数向け内容 / 表現

その他

- 期限
- 分量
- 様式

3. よいレポートを書くには

- 期間の確保
- 日ごろの蓄積

レポート作成プロセス

準備段階

- ・ テーマ決定
- ・ 材料集め
- ・ 組み立て

執筆段階

- ・ 書き下ろし
- ・ 整形
- ・ 推敲

じゅうぶんな期間
他人の意見をもらう

日ごろの蓄積

- 学術書・論文に触れる
- 批判的な読み
- 他人との議論